

# 広報家畜衛生

平成27年11月10日 発行  
 徳島家畜保健衛生所  
 〒770-0045 徳島市南庄町5丁目  
 TEL 088-631-8950 FAX 088-631-8938  
 阿南支所 〒774-0013 阿南市日開野町谷田  
 TEL 0884-22-0304 FAX 0884-22-2225  
 家畜保健衛生所ホームページURL  
<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2011110200042/>

## 県内野鳥糞便から低病原性鳥インフルエンザ（H5N3）が分離されました！

毎年、環境省が実施している渡り鳥の糞便を対象としたサーベイランス検査により、平成27年10月28日鳴門市大麻町姫田のため池（中池）で採材したカモ類の糞便から、**低病原性鳥インフルエンザウイルス（H5N3亜型）**が分離されました。

今シーズン国内でH5亜型鳥インフルエンザウイルスの検出は初めてです。

また、環境省が指定する「高病原性鳥インフルエンザにかかるとリスク種」の多くの種類が、9月以降徳島県内に飛来しています。本格的な飛来シーズンを迎え、県内へのウイルス侵入リスクは高い状態となっています。

農場へのウイルス侵入を防止し、本病を発生させないため、次の事項を確実に実施しましょう。

1. 野鳥や小動物の鶏舎等への侵入防止を徹底してください。
2. 農場出入り口・周辺への消石灰の散布等、消毒を徹底してください。
3. 関係者以外は農場に立ち入らないようにしてください。
4. 当所からの広報など鳥インフルエンザ関係情報の収集に努めてください。

5. 異常家さんの早期発見，早期通報にご留意ください。  
 鶏の日常の健康観察を徹底し，死亡率の急増等，鳥インフルエンザを疑う状況があれば，直ちに通報してください。

<連絡先> 徳島家畜保健衛生所 088-631-8950  
 阿南支所 0884-22-0304

家畜保健衛生所は，休日・夜間も24時間対応しております。

関係者全員で，高病原性鳥インフルエンザの発生防止に努めましょう！

表. 高病原性鳥インフルエンザに係るリスク種の県内渡来状況(平成27年9月～10月)

	科名	種名	季節分類	平成27年9月					平成27年10月					
				出島	吉野川河口	大麻山	眉山	海老ヶ池	出島	吉野川河口	大麻山	眉山	海老ヶ池	
リスク種1 *1	カモ科	シジュウカラガン	冬											
		マガン	冬											
		ヒシクイ	冬						○					
		コブハクチョウ	?											
		オオハクチョウ	冬											
		コハクチョウ	冬											○
		オシドリ	冬											○
	キンクロハジロ	冬												
	タカ科	オジロワシ	冬											
		オオワシ	冬											
		オオタカ	冬								○			
		ハイタカ	冬											
		ノスリ	冬							○	○			
		サシバ	夏											
クマタカ		留												
ハヤブサ科	チュウヒ	冬							○					
	ハヤブサ	留								○				
カイツブリ科	チョウゲンボウ	冬	○					○	○	○				
	カイツブリ	留	○					○	○				○	
	ハジロカイツブリ	冬												
リスク種2 *2	カモ科	カンムリカイツブリ	冬											
		マガモ	冬	○					○	○			○	
		オナガガモ	冬						○	○			○	
		ホシハジロ	冬						○	○			○	
	ツル科	スズガモ	冬											
		タンチョウ	冬											
		ナベヅル	冬											
	クイナ科	マナヅル	冬											
		バン	留							○				
	カモメ科	オオバン	冬	○						○				○
ユリカモメ		冬											○	
ワシミズク		冬												
フクロウ科	フクロウ	留												
	ヨノハズク	夏												

\*○：飛来が確認された種類  
 \*1 リスク種1：高病原性鳥インフルエンザウイルスに感受性が高く、死亡野鳥等調査で検出しやすいと考えられる種。  
 \*2 リスク種2：過去に感染死亡例のある種